

進化 ← 長崎!!

特集

長崎市民

市政

「ご意見・プレゼント」

生活情報

健康

子育て

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

将来にわたって活力ある長崎を目指して

【問い合わせ】長崎創生推進室 ☎ 829-1355



人口減少社会の到来。
長崎市でも、人口が減少すると見込まれています。
市民のみなさんが安心して暮らし、長崎の未来に希望を持っていただくことができるまちづくりを進めるため、人口減少の克服と地方創生の実現に向けた「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、取り組みを進めています。

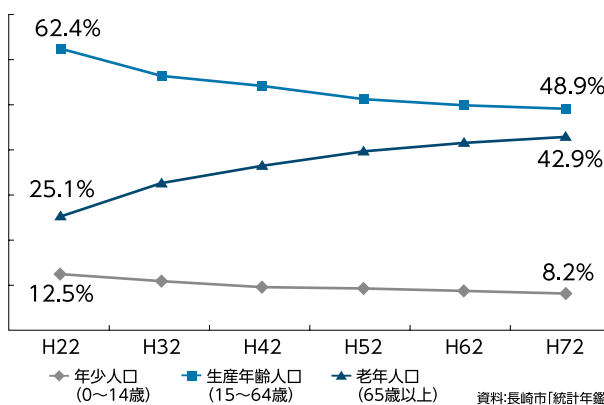
「人口減少の影響は？」

少子化・高齢化の進行による急激な人口の縮小は、労働力の低下や消費需要が減少したりと、経済面に大きな影響を与えます。

それだけでなく、市民生活の面でも、地域コミュニティ機能の低下につながるなど、さまざまな影響が懸念されています。このような人口減少に伴う社会問題が進行すると、安心して暮らし、希望を持つことのできるまちづくりが難しくなっていくのです。

長崎市の人口は、平成 52 (2040) 年には 33 万 1 千人と推計されており、平成 22 (2010) 年と比較すると **11 万 3 千人、25.5% の減**となることが予想されています。また、年少人口 (0~14 歳) の人口全体に占める割合が減少する一方で、老年人口 (65 歳以上) の割合は平成 52 (2040) 年には約 40% にまで増加し、**急速に少子化・高齢化が進行**することが予想されます。

長崎市の年齢 3 区分別人口割合の推移



人口減少克服のための 4つの目標

特集

長崎市民

市政

プレゼン
ト

生活情報

健康

子育て

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

経済を強くし、雇用をつくる

地場産業（造船や食）、農林水産などの長崎市の特性を活かした産業を強化するとともに、商業を中心としたサービス業も強化します。また、創業支援や企業誘致などにも取り組みます。

- 地場産業（造船・食）の強化
- 農林水産業の活性化
- 商業を中心としたサービス業への支援
- 創業の支援
- 中小企業の経営基盤の強化
- 労働環境の改善
- 地元就職・定着に向けた取り組み
- 企業誘致の推進

新しいひとの流れをつくる

長崎に移住するひとを応援するため、長崎で暮らすことの魅力を発信しながら、仕事や住まいなどの移住の受け皿となる情報を整備していきます。長崎で学ぶ若者の地元定着にも取り組みます。

- U・I・Jターナー者への雇用の確保
- 農林水産業への就業促進
- 住まいに関する支援
- 長崎で暮らす魅力の発信
- 長崎で学ぶ魅力の向上

安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに育つまちをつくる

若い世代が安心して働ける雇用の場の確保による経済的な安定、結婚の希望をかなえるための出会いの場の創出、安心して妊娠・出産できる環境の充実に取り組みます。

また、子育て家庭の負担軽減や学校教育の充実などに取り組み、子育てしやすいまちをつくりまします。

- 若い世代の経済的安定
- 結婚、妊娠、出産の支援
- 子育て環境の充実
- 学校教育の充実

将来を見据えたまちの基盤としくみをつくる

地域のひとが自ら考え、行動し、「自分たちのまちは自分たちでよくする」ための仕組みづくりに取り組みます。また、公共施設の見直しや近隣の自治体との連携など、時代の変化に対応した行政の仕組みの見直しを行います。

- ふるさと長崎を愛する心の醸成
- 地域コミュニティの活性化
- コンパクトな都市づくりと周辺の交通ネットワークの形成
- 将来に向けた公共施設などの見直し
- 広域連携の推進

「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要は5月号と6月号で紹介しています。